

# 健康ぐんま

第35号  
2004・夏

- 子どもの食育は大人の食育から
- 群馬大学に導入される新しいがん治療
- 健康づくり実践コーナー（神流町）
- 群馬のウォーキングコース（勢多郡東村・新治村）
- 「もの忘れ検診」による痴呆性高齢者の早期発見
- 特定不妊治療費助成事業と不妊  
専門相談センターについて
- 平成15年度健診検査実績
- 新規事業－歯周疾患検診－
- 財団からのお知らせ



伊香保まつり  
題字／小寺弘之群馬県知事  
表紙写真提供／伊香保町企画観光課



財団法人  
群馬県健康づくり財団  
Gunma Health Foundation

# 子どもの食育は大人の食育から

群馬県栄養士会会長 細野 勝美

子どもの健全育成は、学校をはじめ地域活動などでも推進されているので特に目新しいことではないが、昨今「食育」という言葉に象徴されるように食に関連づけた取り組みが目立っています。

平成15年6月に厚生労働省が「食を通じた子どもの健全育成（いわゆる「食育」）のあり方に関する検討会」をスタートさせたこともあり、各分野で食育への関心が高まりました。

日本人の食事内容が大きく変わり始めたのは1960年代くらいからであり、電化製品の普及等から生活環境は目に見えて変化し、経済的向上もあり日常の食べ物も急速に変わってきました。戦後の食べ物困窮時代を知らない世代が増え、潤沢な食環境に馴れ、食生活の乱れが心配される時代になりました。

特に子どもの食事は、生涯の健康管理のために大切な要素であり、正しい食習慣を身につけるための食育に関心が集まっているわけです。そこで、健康づくりの基本見直し

の一環として「食を通じた子どもの健全育成（食育）」を取りあげてみたいと思います。

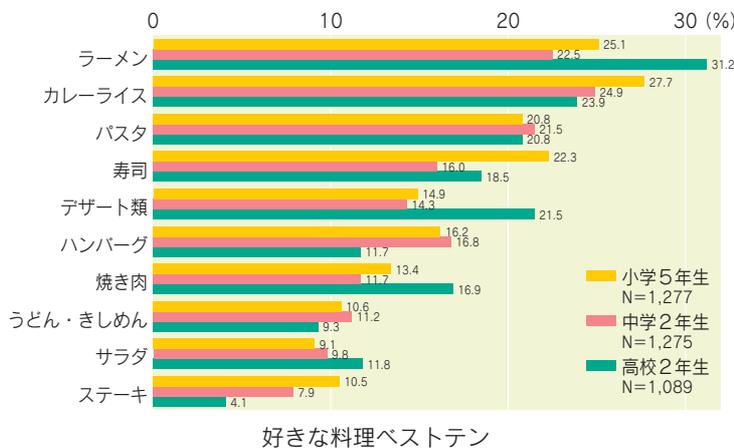
## 子どもの食生活の現状

保育園、幼稚園、小学校、中学校において、ほとんどの子どもは給食を利用しています。給食は一定の栄養確保を目標に作られますが、一日三食のトータルで完全な食事にするには、給食以外の家庭の食事の役割も重要です。

このことを親は十分に理解して欲しいと思います。実際には、一日の食事の中では給食が最もバランスのとれた内容になっている家庭も多いのではないのでしょうか。

平成15年7月に群馬県教育委員会が行った児童生徒の実態調査によると、小学生（5年生）が86・7%、中学生（2年生）は77・4%、高校生（同）では73・4%が朝食を毎日食べていると答えています。この数値は、高

学年になるほど欠食者が増加する傾向をも現しています。同調査によると、小学5年生、中学・高校2年生の好きな料理ベスト10は次のグラフのとおりです。また、



好きな料理ベストテン

嫌いな料理としては、漬け物（10%前後）、デザート類（5%前後）、サラダ、野菜炒めなどが上位を占めています。現代の食生態が現れているのかも知れません。

## 食育の取り組み事例

県内外に限らず食育への取り組み例がたくさん紹介され、指導上あるいは実践する場合のヒントが得られます。食育の目標は、「自分の意志で生涯を通じて望ましい食習慣が実践できる能力を身につける」ことと言えます。私たちが食育として取り組んでいるのは、そのための一部分であり、食事等に対する知識や経験を積み重ねて目標に近づいていく過程を支援していることとなります。

### 〈事例〉

① 弁当の日（香川県の小学校では年に5日間、5・6年生に弁当を作る日を設定）：献立、買い物、調理、弁当



②母と子の料理教室(食生活改善推進員による指導)：毎年親子で料理づくりを行う教室を開いている。  
 ③バイキング給食(前橋市内の保育園)：用意されたたくさんさんの料理から主菜、副菜、果物などを自分で組み合わせて給食を完成させる。  
 ④コンビニでお買い物(栃木県の小学校)：店で5品目を買って、その栄養素やその働きなどを調べる。  
 ⑤箸の指導、野菜栽培、田植え体験、地産料理、その他各種の取り組みが行われている。

## 食育の提案 (日本栄養士会)

保健所、保健センター、学校、保育所、児童館・児童センター、乳児院・児童養護施設、地域子育て支援センター等においては、管理栄養士を中心に食育ネットワークづくりを推進し、情報提供やさまざまな取り組みが行われています。

管理栄養士・栄養士の職能団体である日本栄養士会では、「健やかな心とからだは、食事から」を基本に、次の事項を食育の統一テーマとして活動しています。

### 《心と育ちの食五か条》

生涯を通じて健康で豊かな生活を送るためには

#### 一 育ちと命を感じる感謝の食事

野菜や生き物から自然の恵みや命の大切さを感じ、栽培する人や食事を作る人への感謝の気持をはぐくみます。食事時の挨拶も自然に言えるように習慣づける。

#### 二 つくって楽しむみんなで食事

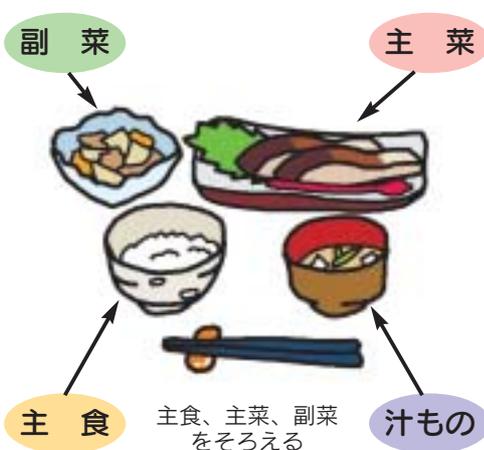
幼い頃からの料理づくりやお手伝いの体験で、食べる楽しみと自分が役立っていることの喜びも感じる。

進んで子どもが参加できる環境づくりに努める。



#### 三 からだで感じるおいしい食事

毎日3回の食事で生活リズムを整え、空腹になりおいしく食べることで、食べ物の働きやいろいろな食品のバランスを考え、主食・主菜・副菜等の食事の基本や食べることの大切さを身につける。



#### 四 みんなでいっしょに楽しい食事

家族や仲間といっしょに食べることで、会話が生まれ楽しい雰囲気です。食事を一層おいしく感じます。食事のマナーや習慣も身につける。

#### 五 過去から未来へと伝える食事

それぞれの地域には長年にわたって培われてきた食文化があります。未来へと伝え残していきたい料理や食習慣を大切にします。

### 意識して食習慣を見直そう

将来にわたって世界一の長寿国を維持できるように、子どもの頃から望ましい生活習慣、とりわけ食習慣に関心を持ち、正しい食事を選ぶようになることが大切です。子どもの食育には、大人が身をもって実践行動を示すことが何よりも効果があります。つまり、子どもの食育は大人の食育でもあります。世論の関心が高まり、今「食育基本法」の制定に向けて検討が進められています。やがては国民運動として食育を展開することも近いのではないのでしょうか。

# 群馬大学に導入される新しいがん治療

## —重粒子がん治療施設について—

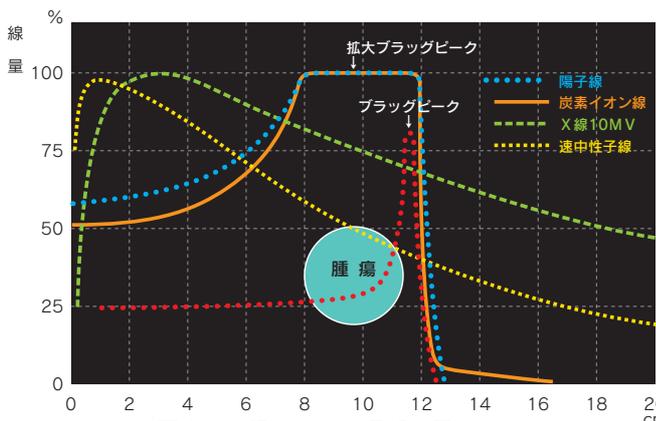
群馬大学大学院医学系研究科腫瘍放射線学教室 教授 中野隆史

群馬大学では、世界トップレベルの放射線医療技術である重粒子線を用いたがん治療施設を平成20年度の完成を目指し準備を進めています。

重粒子線治療施設は現在、千葉県と兵庫県の2か所で群馬県の施設が完成すれば世界で5番目、国内では3番目となります。がん治療では生存率に加え、社会復帰できるような生命・生活の質（QOL）を重視することが重要であり、手術で「切らずに癌を治す」治療法のため先端医療として期待されています。

### 重粒子線とは

重粒子線（重イオン）は炭素イオンやネオン、アルゴンなどの原子番号が大きなイオンをいいます。これ



【図1】各種放射線の深部線量分布

らのイオンはX線γ線などの通常の放射線より生物作用が2〜3倍強力であり、さらに、ブラッグピークという線量分布特性を有し（図1赤点線）線量分布の集中度が良い性質を持っています。このことから、重粒子線は通常の放射線治療で治療困難な、いわゆる放射線抵抗性のがんに威力を発揮すると考えられています。また、重粒子線治療は「切らずに癌を治す」治療法なので、臓器の機能や形態が温存できることから、治療成績の向上のみでなく、治療後の患者の社会復帰や生活の質（QOL）の向上も期待できます。

### 重粒子線治療の実際

前勤務先の放射線医学総合研究所（千葉市、以下「放医研」）において私どもは、1993年6月に炭素イオンを用いて、がん治療の臨床試験を開始し、2003年8月までに1、

600名以上の癌患者が治療されました。去年10月、ようやく政府から重粒子線治療が高度先進医療に認可され、一部を有料で重粒子線治療が開始されております。

次いで、兵庫県立粒子線医療センターでは、2002年に医療認可の準備臨床試験として約30名の癌患者に炭素イオン治療を行い、現在、高度先進医療の認可を待つております。海外では、ドイツのダルムシュタットの重イオン研究所で1997年に炭素イオンを用いて治療が開始され、現在、ハイデルベルグ大学に医療専用の重粒子線治療装置を建設中です。

### 優秀な治療方法

放医研での重粒子線治療の治療成績については5年生存率で見ると、前立腺癌では約95%、手術不能I期肺癌約70%、頭頸部悪性黒色腫約50%、体幹部進行骨肉腫約50%、再

発進行肝癌約50%、Ⅲ〜Ⅳ期進行子宮頸癌約45%などとなっています。

これらの成績は、まだ初期段階の臨床試験（phase I/II）で主に手術不能な癌患者や進行・再発癌を対象にしたにもかかわらず、良好な治療成績と言えます。特に、巨大な腫瘍の進行癌でもよく局所制御されており、肺気腫の肺癌患者でも肺機能障害が軽微なため治療を行うことができ、最も治療の難しい骨肉腫では腫瘍が消失した後に正常骨組織が再生するなど、がんが制御されるばかりか、機能や形態まで温存される治

療成果が得られています。

また、重粒子線治療は多くの患者で1〜4回の照射回数で済むため、入院期間が短く、患者の苦痛も大幅に軽減され、極めて優秀な治療方法であると言えます。

### 研究の意義

このような状況を踏まえ、群馬大学では、患者のQOLの改善と社会復帰を保証する機能温存・低侵襲癌治療法の中核的治療法として重粒子線治療を重視し、平成13年から、全国の大学に先駆けて、重粒子線治療装置の学内設置施策を展開してきました。

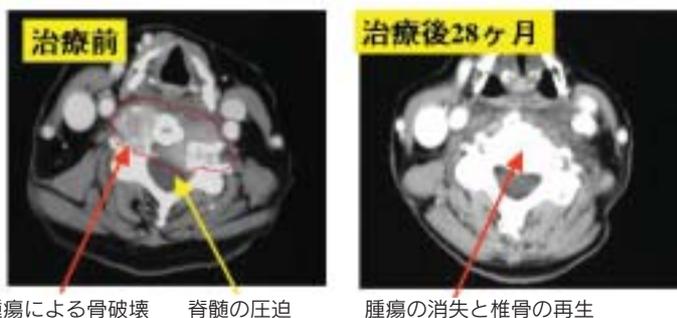
効果的に展開し得ることにあります。また、本学では、小型の重粒子線治療装置を活用した高精度の炭素イオンマイクロサージェリー技術の開発により、体内の微小癌、脳下垂体腫瘍などの良性腫瘍、脳血管疾患などへの適応の拡大を図る独創的研究を計画しております。

### 施設完成に向けて

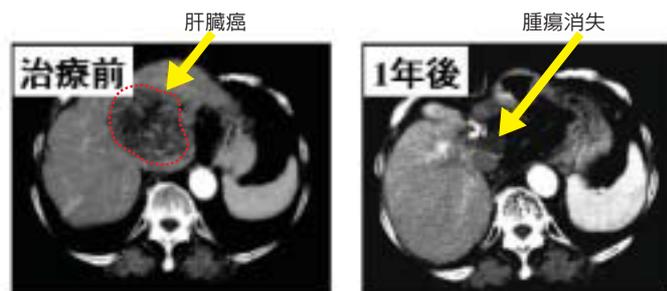
群馬大学は、平成13年から重粒子線治療施設を設置すべく文部科学省に働きかけを開始しました。そして、平成14年1月には「重粒子線治療等施設に関する委託調査費」の予算を獲得し、大学全体として、重粒子線治療施設に関する調査を積極的に展開しました。平成15年4月には、文部科学省から「重粒子線医学利用推進調査研究経費」を獲得し、群馬大学重粒子線医学利用推進調査委員会を発足させ、群馬大学に重粒子線治療装置を設置することの意義、有効性等に関する調査報告書をまとめました。平成16年度には、放医研と共同研究として、小型炭素線治療装置の研究開発を行う予算を獲得し、平成20年度に重粒子線施設の完成に向けて、活動を展開しております。

群馬大学の構想している炭素線治療施設は縦横40m×60m、高さ20mぐらいの建築物で、その中に、炭素イオンを光の80%程度の速度まで加

速する直径約20mのシンクロトロン加速器を持ちます。建設総経費は約130〜150億円で、年間の運営費が約15億円程度かかるものです。今後の予定としては、群馬大学が放医研と密接な連携協力を行い、小型炭素線治療装置の開発研究を進めて、群馬大学に最新の小型重粒子線治療施設の設置に結びつける計画です。平成20年度を目標に重粒子線治療施設を設置し、北関東甲信越地域の患者を対象に、重粒子線治療の臨床試験を展開し、がん患者に生活の質を落とさない「切らずに癌を治す」先端医療を提供したいと考えています。



【図2】手術不能骨肉腫（第5頸椎骨の骨肉腫）の重粒子線治療



【図3】進行期肝臓癌の重粒子線治療

さらに、他の治療法との比較臨床試験や併用治療法研究などの応用臨床研究を



【図4】群馬大学重粒子線治療施設概念図

写真提供 放医研

かんなまち

# 神流町



【町の花 みつばつツじ】

## 概況

神流町は、群馬県の南西部に位置し、昨年4月に鯉のぼりの町（万場町）と恐竜の里（中里村）が合併して誕生した県内で合併第1号の新しい町です。町を東西に流れる神流川にちなんで「かんなまち」と命名されました。

合併から1年過ぎた平成16年4月1日現在の神流町の人口は3,131人、世帯数は1,217戸。高齢化率は44・7%で、平成15年度の出生数は18名と、少子高齢化が進んでおり、介護を必要とする方も増えてきています。このような町ですから、町の保健事業の二大目標は「高齢者の健康寿命の延長（介護予防）」と「次の時代を担う子供達が、心身共に健康に生まれ育つように支援すること」です。

## 生活習慣病予防 イコール介護予防

65才以上の高齢者が総人口の半数にもなろうという町ですから、老人医療費、死亡原因、介護サービスを受ける人の状況等どれをとっても、生活習慣病予防対策が最も重要と思われれます。とりわけ、脳卒中や高血圧、心臓病（狭心症や心筋梗塞）などの循環器疾患や最近急増している糖尿病は、その合併症や後遺症が直接要介護状態に結びつくことから対策が急がれます。

また、高齢者だけでなく、若い人にも健診結果で異常のある方が増えてきています。

「肥満は生活習慣病の温床」などと言われますが、やはり標準体重の方に比べると肥満者は循環器疾患や糖尿病にかかりやすく、町では肥満対

策も重点事業の一つとして実施しています。

町民の肥満が100%解消すれば、いろいろな病気が今の半分以下になるのではないかと思われるくらい肥満の方は、多くの病気や異常を持っています。

昔から「腹八分目に医者いらす」と言われてきましたが、飽食の時代に生きる現代人のためのことわざだと思えます。

平成15年度は、これらの病気を予防するために基本健診を合併前と同じように実施してきました。

また、健診や健診の結果説明会を利用して、個別の栄養指導（肥満指導）も行っています。



栄養教室

合併1年目は、3人の保健師が、介護保険の認定調査を行ったので、健康教育や健康相談は必要最小限の実施としました。

ただし、保健事業を担当する保健福祉課の事務所が中里支所にあるため、万場地区の人が不利益にならないように月2回出張健康相談を開設しています。

介護保険の認定調査も今年度は7割程度が委託できたので、その分健康相談や健康教室で地区へ出る機会が増え、予防活動ができるのは嬉しい限りです。

## 筋力低下や痴呆も 生活習慣病

一般的に、生活習慣病というと、脳卒中やがん、心臓病などの病気をさしますが、その他のほとんどの病気も生活習慣に深く関わっているように思われます。

介護保険のサービスを受ける人中には、膝痛や腰痛等があり歩くことが少なくなったために足腰の筋肉が弱くなり自分の体を支えることができなくて、介護が必要になった方がかなり多くみられます。これも生活習慣病のひとつではないかと思えます。

町では、このような足腰の筋力低下予防のために体操指導を実施して

います。

また、痴呆のために介護が必要になる人も増えていますが、痴呆も脳の生活習慣病だと言われます。脳も足腰の筋肉と同じで、あまり使わないういと、その働きが衰えてきて痴呆になってしまうということです。痴呆も早期に発見して脳リハビリを行えば軽症のうちなら重くなりなくため、町では各地区の集会所ごとに痴呆予防教室を開催して指導を行っています。



痴呆予防教室

## 母子保健対策

町では、少ない子供が全員心身共に健康に生まれ育つように、母子保

健事業にも力を入れていきます。助産師による妊婦訪問、産婦・新生児訪問を全員の方に実施しており、必要があれば複数回訪問することもあり、若い母親たちから喜ばれています。乳幼児健診、乳幼児相談、母親学級等の母子保健事業は、平成10年度から中里村健康センターを会場に、上野村も含め、3か町村合同で実施しておりましたので合併による問題はほとんどありませんでした。



育児学級

## 「町の健康づくり」の計画策定に向けて

現在、「健康日本21」の策定を踏まえて町の保健事業の二大目標を達成

するため、健康推進員を中心に行政と地域住民がいかに密着し取り組むことができるかを検討しています。今後、地区組織や関係機関とも連携を取り、各組織や団体が健康課題の解決に向けてそれぞれの具体的な行動目標をたて、町をあげて一次予防をベースにした健康づくり計画ができればよいと思っています。

## 事前の打ち合わせを十分に行って合併を

万場町と中里村は、地形的にも、文化的にも似通っており、人口も万場町は中里村の約2倍と、それほど大きな差はなく、少子高齢化、過疎化の深刻度も両町村にとって共通課題であり、保健事業も生活習慣病予防を目的にしたものを中心になっていました。

しかし、合併するといかに小規模町村といえどもこれはなかなか大変で、明日すぐに事業ができるくらいまで細部にわたって検討し、相互理解やマニュアルができていなければ現場が混乱してしまいますし、必要な予算も落してしまうこともありまます。保健計画の立案や個々の保健事業について綿密な打ち合わせが必要と実感しています。

また、初年度は、予想もつかないことも起こる可能性があるもので、多

少余裕を持って計画を立てることが良いと思います。

合併により、不利益を被る住民も少なくないかも知れませんが、いろいろな利害関係があったり、思惑もあつたりして思うように検討が進まないこともあるかも知れません。目標をきちんと定め、一番大事なことは何かをいつも頭に置いて判断していくのが良いと思います。

文責 神流町保健福祉課  
保健係長 高橋 和子



健康増進管理センター



神流町健康センター

# 群馬の

## ウォーキングコース Walking Course

# 勢多郡東村



④富弘美術館



①わたらせ渓谷鐵道神戸(ごうど)駅

至桐生市

①わたらせ渓谷鐵道神戸駅

### ①わたらせ渓谷鐵道神戸(ごうど)駅

桐生市と栃木県足尾町を結ぶ全長44kmの鐵道。元は国鉄足尾線で、廃線対象になり1989(平成元)年に第3セクター化された。登り勾配がえんえんと続き、終点の間藤駅付近では標高が700m近くに達する。渡良瀬川沿いに走る溪谷鐵道であり、トロック列車もある。

### ②わらべ橋

渡良瀬川に架かる赤い橋。わらべ橋から眺める景色は絶景。

### ③彫刻広場

毎年秋に開催される石彫刻展の優秀作品が展示されている。

### ④富弘美術館

東村在住の画家であり詩人でもある星野富弘の作品を集めた美術館。

開館時間 午前9時～午後5時  
入館料 大人300円 小人200円 幼児無料  
休館日 16年12月26日～17年4月15日  
12月25日までは休まず開館  
TEL 0277-95-6333  
※17年4月16日新館がオープンする予定。

### ⑤不動滝

座間の柱戸川に落ちる落差20メートルの滝。県道沢入桐生線の高橋から眺められる。

### ⑥童謡ふるさと館

童謡「うさぎとかめ」「はなさかじい」など数多くを作詞した『石原和太郎』の写真や略歴、自筆原稿等の資料のほか、童謡のパネル展示がある。ハンドルを回しながら円盤を覗くと童謡の場面が動いて見えるおどろき盤、童謡の場面を集めた童謡ワンダーランドなど子どもたちにとってもおもしろい遊具がいっぱい。

開館時間 午前9時～午後5時  
入館料 中学生以上200円 4才から小学生100円  
休館日 月曜日 年末年始  
TEL 0277-97-3008



②わらべ橋



⑤不動滝



⑥童謡ふるさと館

今号では夏から秋にかけての県内のウォーキングコースを2か所紹介します。今回のコースは、水彩の詩画を通して生命の尊さ、やさしさを語りつづける星野富弘さんの作品を集めた美術館のある勢多郡東村と、たくさんの伝統の技を体験できる新治村のたくみの里です。毎日なげなく行っている「歩く」という行為。歩くということは、有酸素運動のひとつで、脂肪を燃焼するのにとても効果的な運動です。ウォーキングでいちばん大切なことは、正しい姿勢です。歩くことをもう一度見直し、背筋をまっすぐ伸ばしてでかけませんか。

### ◆ウォーキングコース◆

合計 2時間30分

|             |        |        |        |        |         |
|-------------|--------|--------|--------|--------|---------|
| ①           | ②      | ③      | ④      | ⑤      | ⑥       |
| わたらせ渓谷鐵道神戸駅 | わらべ橋   | 彫刻広場   | 富弘美術館  | 不動滝    | 童謡ふるさと館 |
| 1.3 km      | 0.5 km | 1.7 km | 2.7 km | 0.5 km | 2.0 km  |
| 25分         | 10分    | 30分    | 45分    | 10分    | 30分     |

# 群馬の

## ウォーキングコース

# 新治村

**\*まんてん星の湯\***  
 鉱質 ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物温泉  
 効能 リウマチ・創傷・婦人病・胃腸病・火傷・皮膚病・神経痛など  
 料金 大人600円 小人400円 (3時間まで)  
 営業時間 午前10時～午後9時  
 定休日 毎月の第1、3木曜日  
 TEL 0278-66-1126



⑤泰寧寺



⑥旧大庄屋役宅書院

### ①たくみの里総合案内所 豊楽館

たくみの里は、伝統の手づくりの技を体験できる「たくみの家」が24軒点在している。豊楽館はそば打ち体験できる「そば道場」や農産物直売所、自転車の貸出も行っている。

TEL 0278-64-2210

### ②須川宿資料館

本陣時代に使われていた古文書や文具など約1,000点におよぶ貴重な品々が展示されている。

休館日 火曜日  
 TEL 0278-64-1032

### ③木織の家

原木から取る木の糸と絹糸とを織り上げバックや小物などを作る体験ができる。

休館日 水曜日  
 TEL 0278-64-1308

### ④野仏二番 道祖神

寛保2年に造られた新治村最古の道祖神で、厄よけや災難よけにご利益があるといわれている。

### ◆ウォーキングコース◆

合計 2時間30分

|                    |         |           |              |         |          |          |            |
|--------------------|---------|-----------|--------------|---------|----------|----------|------------|
| ⑧                  | ⑦       | ⑥         | ⑤            | ④       | ③        | ②        | ①          |
| たくみの里総合案内所 豊楽館(見学) | 鈴の家(見学) | 竹細工の家(見学) | 旧大庄屋役宅書院(見学) | 泰寧寺(見学) | 野仏二番 道祖神 | 木織の家(見学) | 須川宿資料館(見学) |
| 0.6 km             | 0.5 km  | 1.0 km    | 1.4 km       | 0.4 km  | 0.3 km   |          |            |
| 9分                 | 8分      | 8分        | 15分          | 21分     | 6分       | 10分      | 5分         |



①たくみの里総合案内所 豊楽館「そば道場」



②須川宿資料館

**\*フルーツ公園 桃李館\***  
 約6.5haの敷地面積の中に9種類の果物を栽培している。春から秋にかけて、いつでも果物狩りが楽しめる。手作りジャム、パン作り体験もできる。サクランボ、桃、ぶどう、りんごの木のオーナー制度もある。  
 営業時間 午前9時～午後5時  
 休館日 毎月第1、3火曜日  
 1月～2月  
 TEL 0278-64-2800

### ⑤泰寧寺

写経とあじさいの寺として知られている。桃山建築の香り高い須弥壇、欄間、山門は県指定重要文化財となっている。

TEL 0278-64-1131

### ⑥旧大庄屋役宅書院

天保13年の建築で、当時農家に書院が設けられるのは珍しく、古文書なども保存されている。

TEL 0278-64-1808

### ⑦竹細工の家

竹とんぼや一輪ざし、紙鉄砲などを作る体験ができる。

休館日 水曜日  
 TEL 0278-64-1062

### ⑧鈴の家

素焼きの土鈴に好きな絵を描く体験ができる。

休館日 水曜日  
 TEL 0278-20-6030

# Walking Course

# 「もの忘れ検診」による痴呆性高齢者の早期発見

群馬県医師会理事 月岡関夫

## はじめに

日本には現在、痴呆者は170万人存在すると考えられております。また、2025年には300万人を越えるとも言われております。このような状態においては医療はもろろんのこと、福祉施設においても対応しきれなくなる恐れがあり心配されます。

一方痴呆の治療については新しい有効な薬剤が見出され、痴呆に対してのワクチンの研究開発にも実用の目処がたつてきており、痴呆を早期に発見する重要性が改めて認識されています。

群馬県においても、医師会を中心に県こころの健康センターや県保健・福祉・食品局高齢政策課および群馬大学医学部神経内科、精神神経科などと協力して60才以上の希望者を対象とした「もの忘れ検診」による痴呆者の早期発見事業を平成12年より開始しました。

## 検診システム

基本的な流れは1次検診「脳の健康度チェック表」(図1) ↓ 2次検診(MMSEⅡ簡易心理機能検査) ↓ 3次検診(かかりつけ医) ↓ 専門医の鑑別診断となっております(図2)。

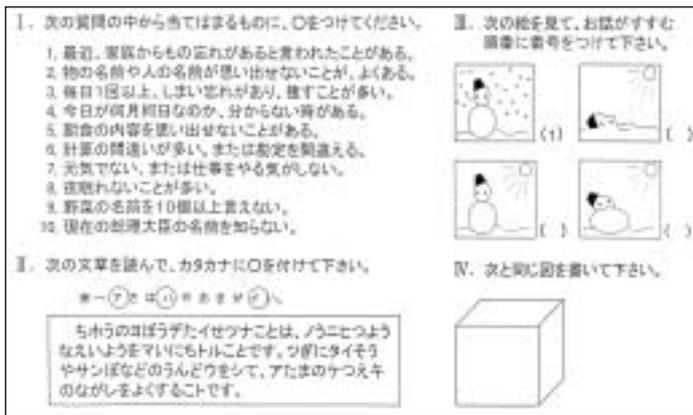


図1 脳の健康度チェック表

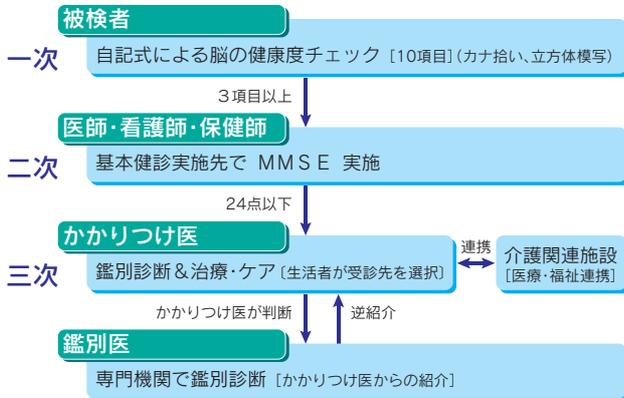


図2 群馬県もの忘れ検診システムフローチャート

我々の検診の特徴は老健法の住民基本健診と同時に実施していることです。このことは検診を受ける人たちの「もの忘れ検診」に対する抵抗感を少なくし、改めて検診する手間も省けるために対費用効率的にも非常によい形式であると自負しています。

群馬県では地域によって住民検診は集団検診方式と個別検診方式があり、集団検診は公民館などに住民が集まり、検診車による検診をしています。個別検診は主に市街地などで

## 検診結果

検診結果を図3で示します。集団

各個人がかかりつけの医療施設にでかけ検診を受けることになっていきます。この検診のキーパーソンは「かかりつけ医」であり、2次検診で異常を認められた場合やチェック表で異常が見られなくても痴呆が疑われる場合は、鑑別診断のために専門医を紹介します。

専門医は診断のみに携わり、治療や経過観察が必要な場合は再び「かかりつけ医」が担当します。

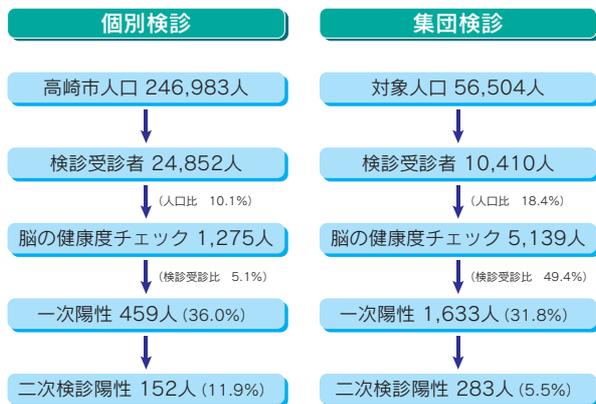


図3 2003年度群馬県もの忘れ検診事業

検診では「脳の健康度チェック表」受診者5,139名であり、そのうち2次検診のMMSEに1,633名がまわり、さらにMMSE陽性者は283名でした。この内訳は異常なし111名、経過観察119名、要精密検査53名で、最終的に痴呆と診断された人は26名でした。

個別検診は今年度において高崎市のみ実施しており、1次検診(脳の健康度チェック表) 1,275名、2次検診(MMSE) 受診者459名、MMSE陽性者は152名でした。これらの人たちの一部は現在治療を開始しております。

# 特定不妊治療費助成事業

# と 不妊専門相談センター について

# 群馬県保健予防課

## 特定不妊治療費助成事業

### 1 目的

近年、不妊に悩む夫婦が不妊治療を受ける件数が年々増加しています。不妊治療のうち、特に体外受精・顕微授精、胚移植等生殖補助医療は治療費が高額で、全額自己負担であり、経済的負担が重くなっています。

経済的な理由から、不妊治療をあきらめる方も多く、経済的支援が全国的に要望されてきたところですが、

本県もこうした要望に応えるため、体外受精・顕微授精を行う夫婦に対し、その治療費の一部を本年度から助成することになりました。

経済的・精神的な負担を軽減し、少子化対策の充実をも目的としております。

### 2 助成対象者

- (1) 県が指定した医療機関において特定不妊治療（体外受精・顕微授精）を行ったこと
- (2) 法律上の婚姻関係にある夫婦
- (3) 県内に1年以上居住していること
- (4) 夫婦両方の前年所得の合計額が650万円未満

### 3 助成額

助成額は、特定不妊治療に要した費用の2分の1以内で年額10万円を上限とし、通算2か年まで助成を受けられます。

### 4 指定医療機関

指定医療機関は、次のとおりです。  
(6月1日現在)

- ・ 神岡産婦人科医院
- ・ 群馬大学医学部附属病院
- ・ 社会保険群馬中央総合病院
- ・ 横田産婦人科医院
- ・ 上条女性クリニック
- ・ 産婦人科館出張佐藤病院
- ・ セキールレディースクリニック
- ・ セントラルレディースクリニック
- ・ 堀江病院 ・ 光病院
- ・ 公立富岡総合病院 ・ 宇津木医院

### 5 申請窓口

申請者が住んでいる最寄の保健福祉事務所

### 6 不妊専門相談センターとの連携

県不妊専門相談センター等の相談機関と連携し、不妊に悩む夫婦に対する精神的支援を行うなどカウンセリング体制の充実に努めます。

## 県不妊専門相談センター

### 1 目的

10組に1組の夫婦が不妊について悩んでいるといわれています。気軽に心理的な問題を含めた、専門的な不妊の個別相談を提供し、生涯を通じた女性の健康を保持増進することを目的として、平成10年度から実施しています。

### 2 事業の内容

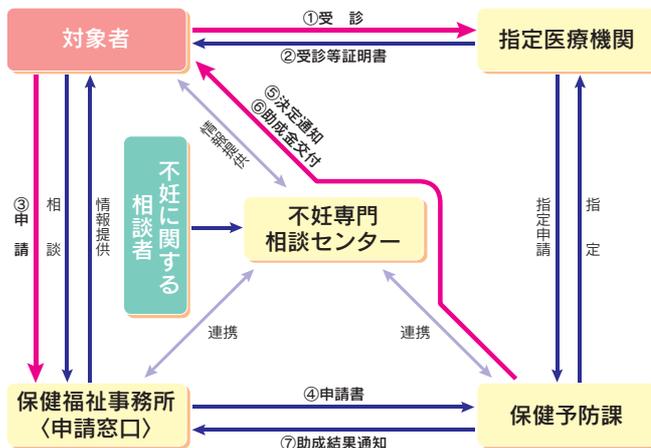
- ◇ 対象者  
不妊で悩んでいる方
- ◇ 相談日  
毎月第1・3木曜日  
午前10時～午後4時
- ◇ 場所  
(財)群馬県健康づくり財団内  
前橋市堀之下町16番1
- ◇ 費用  
無料
- ◇ 申込方法  
電話による予約制  
☎ 027(269)9966
- ◇ 相談担当者  
女性産婦人科医・保健師等

### 3 相談件数

(単位:件)

| 区分     | 相談件数 |
|--------|------|
| 平成11年度 | 69   |
| 平成12年度 | 51   |
| 平成13年度 | 51   |
| 平成14年度 | 50   |
| 平成15年度 | 97   |

### 4 不妊に関する事業のフロー図



詳しいことは、県保健予防課  
☎ 027(226)2606

平成15年度

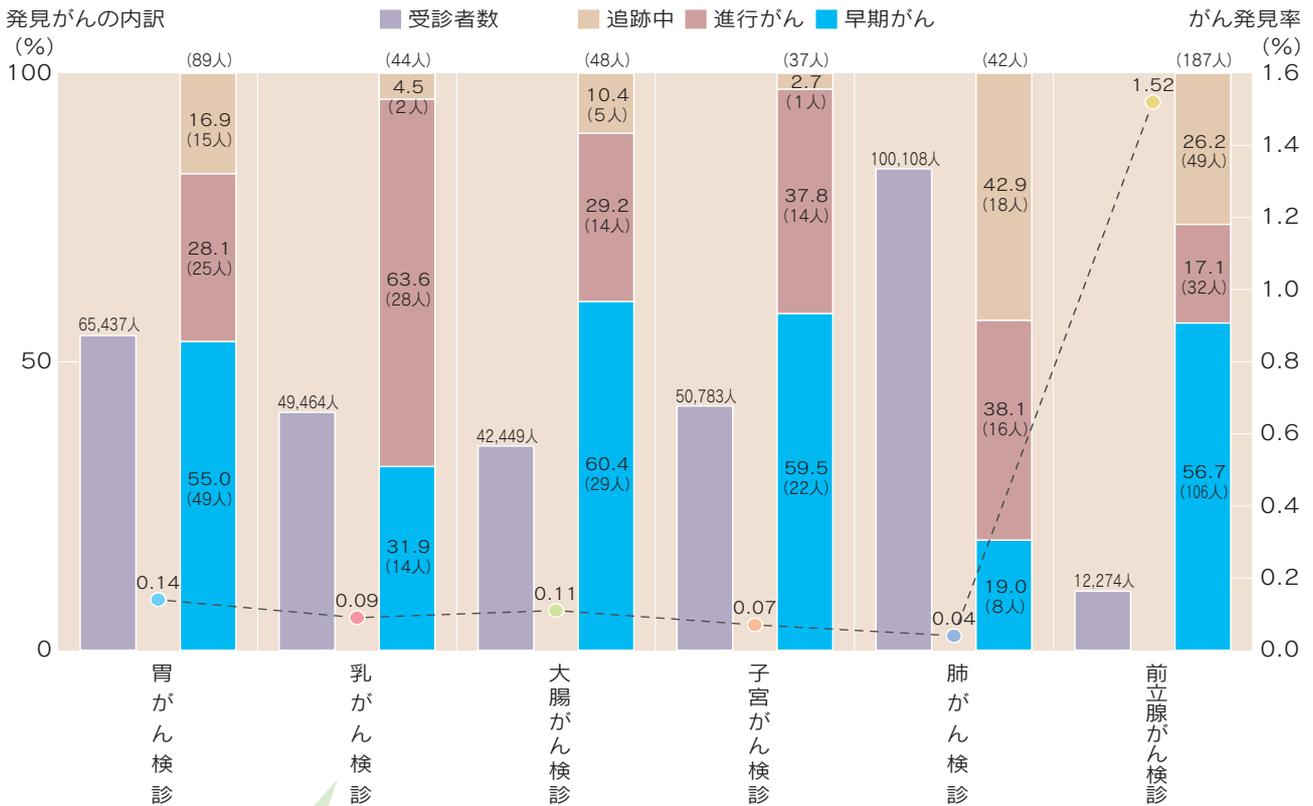
# 健診・検査の実績



1

## 平成14年度財団実施がん検診における「発見がん」の状況

(平成16年6月現在)

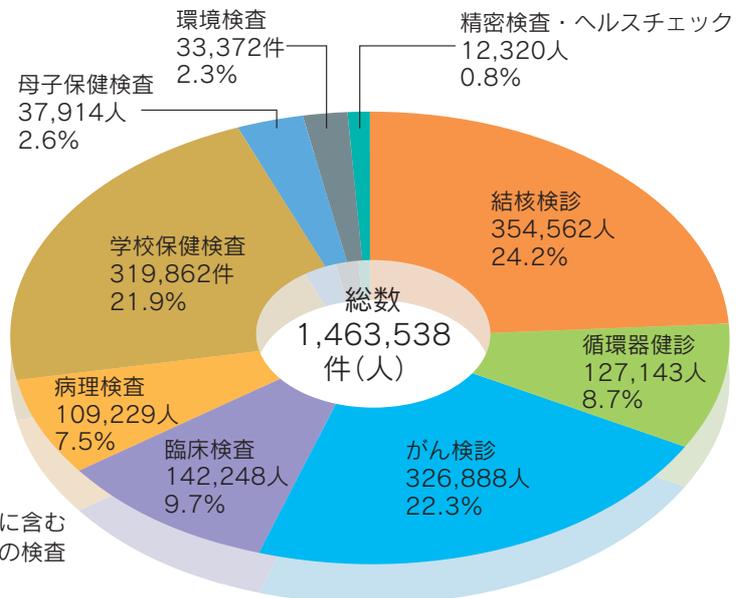


※乳がん検診発見率は全体で0.09%のうちマンモグラフィによる検診は、視触診に比べ4倍以上のがんの発見が高いことがわかります。

視触診 0.08%  
視触診 + マンモグラフィ 0.37%

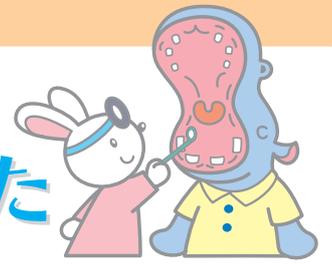
2

## 健診・検査数とその内訳



※骨密度検診は、便宜上循環器検診に含む  
※環境検査は、食品・水質・肥料等の検査

# 歯周疾患検診を始めました



群馬県歯科医師会とともに集団検診システム化を行い、基本健診などの集団検診会場で受診できます。

## 歯周疾患検診の必要性

歯周病は急激に進行する病気ではありません。5～10年かけて、悪くなっていく病気です。

40歳代で歯周病によって抜歯されるケースが多くなっています。30歳代から予防していくことが大切といえます。検診によって見つけれられるものとして、

**歯石**・**歯周病**・**むし歯**・**出血** などがあります。

## 口の中からはじめる健康づくり “めざそう8020”

これからの日本の目標は、健康寿命の延伸です。健康寿命とは、『健康で明るく元気に生活する期間』、寝たきりや痴呆にならない期間のことです。そのためにはよく噛むこと、つまり歯の寿命を延ばすことが大切であるといわれています。『元気県ぐんま21』（21世紀における県民の健康づくり運動）でも、生活習慣の改善分野のひとつに『歯と口の健康』が位置づけられています。

## 全身にさまざまな病気を引き起こすこともあります

歯周病は単なる「歯」だけの問題だけではありません。

主に歯周病の病原菌や、毒素などが血液中に入り込み、糖尿病・心臓病・動脈硬化・肺炎・早産、低体重児出産などに悪影響を及ぼすといわれています。

## 中高年では約9割が歯周病にかかっています

歯肉炎は永久歯の生えそろう12歳頃、すでに5割以上に見られ、年齢とともにその割合は高まります。

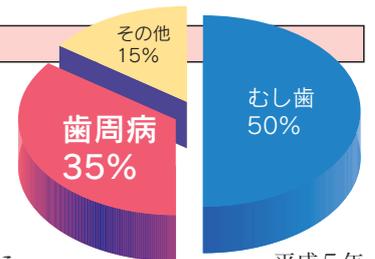
1999年の旧厚生省歯科疾患実態調査によれば、歯周病（歯肉炎と歯周炎）にかかっている人は全体で72.9%、中高年層では約90%に達しています。

## 検診の内容は

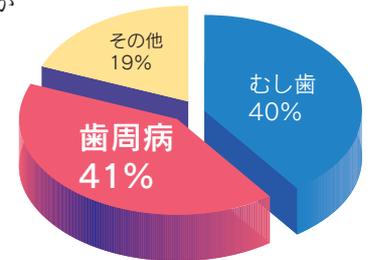
検診は、歯周病検診認定医が行い、診察後、歯科衛生士による歯磨き（ブラッシング）指導を行います。

検診結果データを解析・評価し、経年管理により受診者への指導に役立てます。

### 主原因別抜歯割合

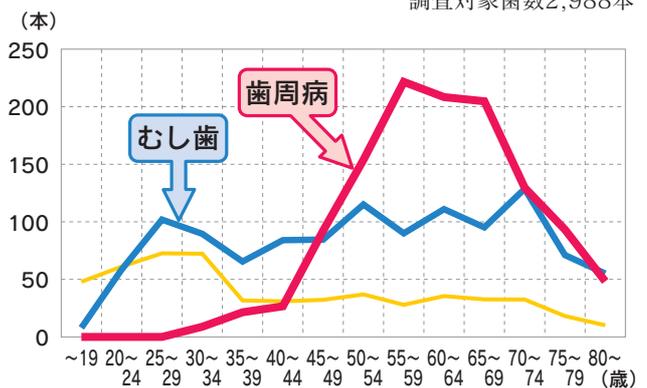


※この10年間で**歯周病**によって抜歯される割合が増加している。



### 年齢階級別主原因抜歯割合

群馬県歯科医師会「平成15年永久歯抜歯原因調査」  
調査対象歯数2,988本



※むし歯による抜歯は年齢との相関はないが、**歯周病**による抜歯は40歳代から急増し、50歳半ばでピークを迎える。

歯周病の早期発見と、歯周疾患による抜歯を減少させるために、ぜひご利用ください。

詳しくは 集検事業部 計画調整課

☎ 027 (269) 7814 FAX 027 (269) 8957

# 財団からの

# お知らせ

## 日本臨床細胞学会の 施設認定を受けました



財団の細胞診検査室は、一定の診断基準と適切な精度管理が行われている施設として日本臨床細胞学会から第1回施設認定を受けました。今後も実施体制の更なる充実をめざして検査を行ってまいります。

## 「健診・検査データ共有化事業」 で施設認証されました

精度保証された良質な健診を全国に提供するシステムを構築するために、財団の健診・検査データを評価し、平成15年10月から予防医学事業

中央会の健診・検査データ共有委員会の定める基準に適合した施設として認証を受けました。



## 群馬県地域保健学会開催される

平成16年2月5日(木)第17回群馬県地域保健学会が群馬県公社総合ビルホールで開催されました。

今回は、参加者176人、研究発表25題があり、それぞれの発表者は日頃の研究成果を発表し、大変意義深い学会となりました。

中でも、個人情報保護の観点から

群馬大学医学部医療情報部による「新しい認証システムを用いた地域医療連携ネットワークの構築と提案について」検討された事例発表がありました。



## 健康まつり等への協力事業 実施報告

市町村等が実施する健康まつり等催し物への協力事業を実施しておりますが、昨年度の協力事業も盛況のうちを終了いたしました。

実施状況は次頁のとおりですが、各種検査以外に、体脂肪計、乳がん触診モデル、骨粗しょう症モデル、パネル等の貸し出しも同時に行いました。



## 平成16年度協力事業のご案内

今年度も血圧測定や血液中の鉄分チエックなどの協力事業を継続して実施します。

詳しくは、業務部企画普及課  
☎027(269)7812

## 循環器健診車の整備更新

3月に、デジタル眼底カメラ搭載の循環器健診車が整備されました。循環器健診は、年間12万人以上の方の健康診断を実施しており、皆様の健康を守るため日夜、県内各地で活躍しています。



## 外来診療を行っております

診療部では、午後に専門外来を行っています。

女性総合外来、呼吸器外来、循環

器外来、下部消化管・前立腺外来、乳腺外来、健康づくり外来、禁煙外来です。

また、精密検査の他、日帰り人間ドッグ、各種健康診断を行っております。

日帰り人間ドッグは、次の機関からも指定を受けております。

○市町村国民健康保険 様

○市町村職員共済組合 様

○地方職員共済組合 様

○各健康保険組合 様

このほか社会保険（政府管掌健康保険）の健康診断、前橋市さわやか健診、就職・入学用健康診断、事業所定期健康診断を実施しております。いずれも予約制のためご利用の際はご連絡ください。

診療部医事課

☎027-269-7813

## がん電話相談

がんを克服した人達の「ひまわりの会」では、9月の「がん征圧月間」の活動として、会員、医師、保健師・看護師による電話相談を行います。

◇相談日

平成16年9月15日(水)～17日(金)  
午前10時～午後3時

◇対象者

がんに対して不安を持っている人や家族等

◇相談内容

相談者の療養上や術後の経過等、

日常生活の中で不安や焦りを感じていることについて、アドバイスを行います。

◇電話番号

027(264)0208  
027(264)0209

詳しくは、業務部企画普及課  
☎027(269)7812

## マンモグラフィ検診撮影有資格技師に4名認定を受けました

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会が行うマンモグラフィ検診撮

影有資格技師に当財団の診療放射線技師の4名が認定されました。

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会は、厚生労働省が乳がん検診の精度維持、向上のために認めた委員会です。

早期発見に有効なマンモグラフィ検診の必要性が高まる中、認定を受けた医師や技師が十分な数ではないのが現状です。より多くの皆様に精度の高い乳がん検診を受診していただけるよう、早急に体制を整備していきます。

## 平成15年度 市町村協力事業実施状況

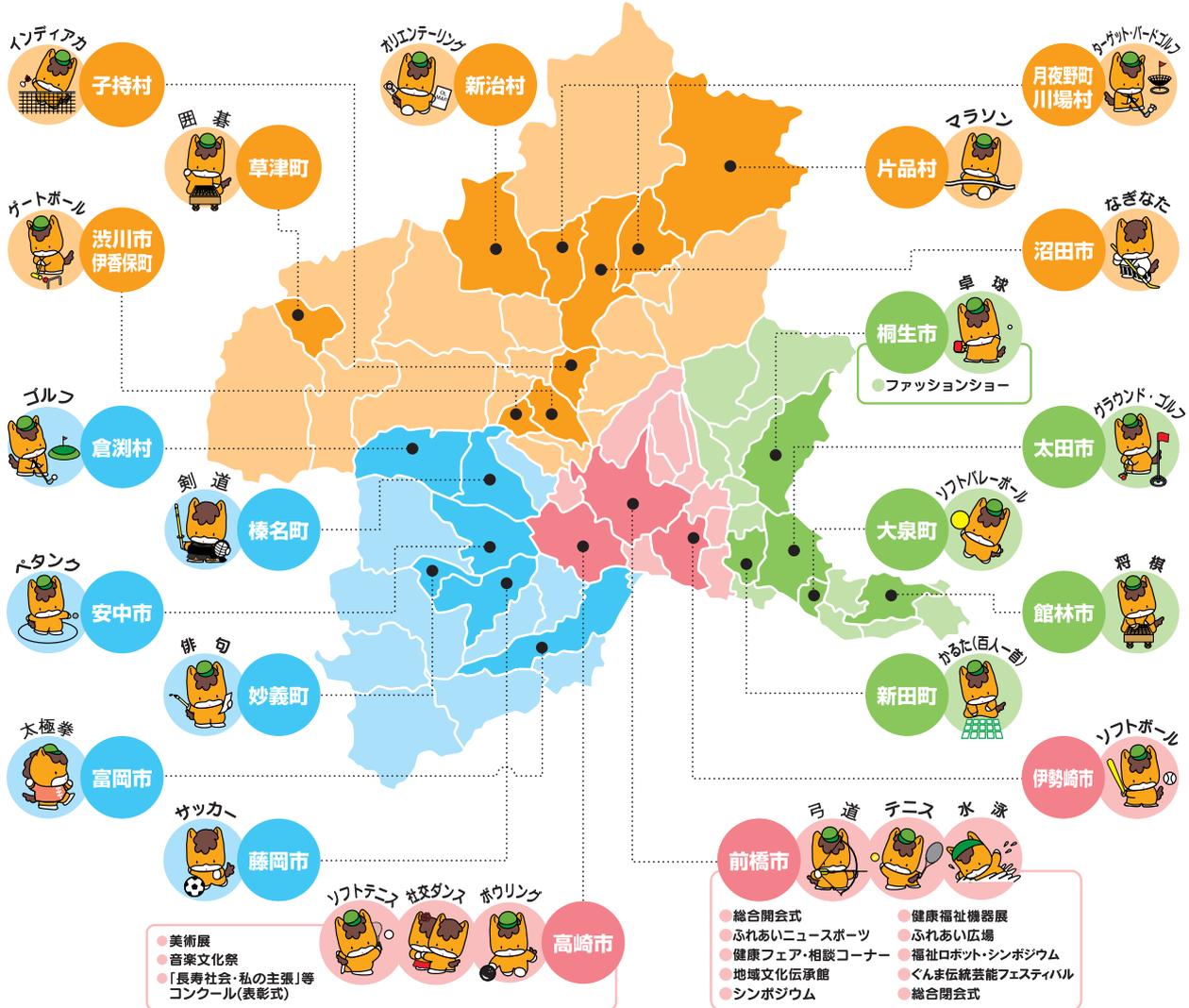
| 実施主体 | 月 日           | 検査項目(実施件数)               |
|------|---------------|--------------------------|
| 沼田市  | 平成15年10月5日(日) | 貧血検査(195)／視力検査(281)      |
| 敷塚本町 | 10月5日(日)      | アルコール体質判定(144)／視力検査(146) |
| 館林市  | 10月13日(祝)     | 視力検査(109)／アルコール体質判定(49)  |
| 安中市  | 10月25日(土)     | 貧血検査(99)／骨密度測定(101)      |
| 桐生市  | 10月26日(日)     | 貧血検査(136)／アルコール体質判定(142) |
| 前橋市  | 10月26日(日)     | 視力検査(136)                |
| 群馬町  | 10月26日(日)     | アルコール体質判定(133)           |
| 箕郷町  | 10月26日(日)     | 視力検査(86)                 |
| 新治村  | 10月31日(日)     | 骨密度測定(22)                |
| 吉井町  | 11月1日(日)      | 骨密度測定(150)               |
| 太田市  | 11月2日(日)      | 骨密度測定(120)               |
| 明和町  | 11月2日(日)      | 貧血検査(71)                 |
| 粕川村  | 11月2日(日)      | アルコール体質判定(168)           |
| 新里村  | 11月2日(日)      | アルコール体質判定(83)            |
| 水上町  | 11月3日(日)      | 視力検査(113)／貧血検査(62)       |
| 大泉町  | 11月16日(日)     | 骨密度測定(109)               |
| 千代田町 | 11月16日(日)     | 貧血検査(87)／アルコール体質判定(26)   |
| 尾島町  | 11月16日(日)     | 貧血検査(99)                 |
| 榛名町  | 11月23日(日)     | アルコール体質判定(29)            |
| 倉沢村  | 11月23日(日)     | 貧血検査(78)                 |
| 宮城村  | 11月23日(日)     | 骨密度測定(100)／視力検査(99)      |
| 南牧村  | 11月23日(日)     | 視力検査(55)                 |
| 新町   | 11月23日(日)     | 貧血検査(50)／アルコール体質判定(44)   |
| 妙義町  | 12月20日(日)     | 骨密度測定(123)／貧血検査(68)      |
| 境町   | 平成16年2月11日(祝) | 貧血検査(71)                 |
| 大間々町 | 3月6日(土)       | 貧血検査(47)／アルコール体質判定(44)   |
| 笠懸町  | 3月7日(日)       | 骨密度測定(115)／視力検査(67)      |
| 子持村  | 3月14日(日)      | 視力検査(82)／血圧検査(93)        |
| 富士見村 | 3月14日(日)      | 視力検査(100)／アルコール体質判定(73)  |
| 吉岡町  | 3月28日(日)      | 骨密度測定(111)／貧血検査(71)      |
| 合計   | 30日間 30団体     | 検査等実施件数 4,387件           |

# ねんりんピックぐんま

平成16年10月16日(土)～19日(火)

ぐんま発の応援歌

県内23市町村で開催される25種目の交流大会のほか、スポーツ・文化・福祉に関するさまざまなイベントが開催されます。皆さんのご参加お待ちしております！



『ねんりんピックぐんま』に関するお問い合わせは  
ねんりんピックぐんま実行委員会事務局 TEL 027-226-2571

### 表紙写真

伊香保まつり  
期間 9月18日～20日  
江戸末期寄進の神社本みこし渡御や、小学生から芸者衆がそれぞれの御輿を腰でかつく構図があります。急な石段を12台の構儀御輿がもみ上げ登る熱い祭りは見ごたえ十分です。

### ご意見をお待ちしています

今号では、群馬のウォーキングコースとして、勢多郡東村と新治村を紹介しました。取材で訪れたたくみの里には、たくさんのお小生が伝統づくりの技を体験していました。みんなの目は、真剣に「いきいきと輝いていました。いつまでもその気持ちをもち続けてほしいと思います。

歩かれた方は、ぜひ感想をお聞かせください。また、本誌に関する意見や、健康に関する情報もお待ちしております。

### 表紙写真を募集します

17年1月に発行予定の本誌の表紙写真を募集します。群馬県内で撮影された行事やイベント等人物が写っているものをお願いします。締め切りは、平成16年11月15日です。

### 業務部企画普及課

TEL 027-(269)7812  
e-mail fukyuu@gunma-hf.jp

### 財団法人群馬県健康づくり財団

- 登録衛生検査所
- 政府管掌健康保険指定機関
- 環境計量測定機関
- 食品衛生登録検査機関
- 日本消化器集団検診学会認定指導施設
- マンモグラフィ検診施設認定
- 日本臨床細胞学会施設認定
- 臨床研修協力施設